

平成21年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費
 4項 林業費
 2目 林業振興費

林政課(内線:7264)→森林・林業総室
 (単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 竹林有効活用推進事業	30,948	0	30,948	11,120			19,828	
トータルコスト	35,919千円 (前年度 0千円)							
従事する職員数	正職員:0.6人							
主な業務内容	周知説明、補助金交付事務							

事業内容の説明

1 事業の概要

放置竹林の拡大が地域課題となる中、竹材活用を新たな特用林産業の柱として振興していくため、竹材の伐採、加工等に必要な機械及び作業道の整備、竹材搬出や竹利用の新たな取り組みに対し支援を行う。

2 事業内容

(単位:千円)

区分	事業内容	事業主体	事業費	予算額	補助率
竹材伐採・搬出・加工機械の整備 (国費、県単)	竹材伐採・搬出・加工機械の整備の支援 (県単事業はリースも対象)	<国費事業> 森林組合、林業者の組織する団体	21,900	10,950	国 1/2
		<県単事業> 団体、NPO、企業、国費事業対象者(国費要件を満たさない整備に限る)	15,600	5,200	県 1/3
作業道整備	竹材を搬出するために必要な作業道の整備の支援	森林組合、団体、NPO、企業等	(1,200)	(1,080)	県 9/10 (森林環境保全税充当)
竹利用の先導的な取り組み (ソフト事業)	検討会の設置、先進地調査、竹林の利用に関する情報収集及び提供、販路分析、機械の試作に要する経費の支援	森林組合、団体、NPO	6,000	3,000 (1団体上限30万円×10団体)	県 1/2
竹材搬出促進事業	竹材を伐採し、出荷する際の運搬経費の助成	森林組合、団体、NPO、森林所有者、素材生産者	11,458	11,458	定額 2,500円/m ³
県事務費			340	340	
合 計			55,298	30,948	

3 事業期間 平成21年度～平成22年度